

当社は最高の笑顔を集める会社となります
社員・提携先、お客様、地域・・・当社と係るすべての方々の笑顔

【経営方針】

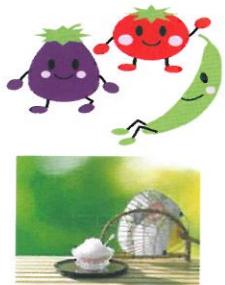
～ 会社づくりは人づくり ～

- ・私たちは「保険」を通じお客様に最高の安心を提供します。迅速かつ懇切丁寧な事故対応でお客様をお守りします。
- ・私たちは、お客様の問題を自分のものとして受け止め、直ちに解決します。
- ・私たちは医師と同じようにお客様の命を預かる仕事をしているという強い使命感を持っています。
- ・私たちはお客様に「感動」して頂くサービスを常に追及し「ありがとう」を集めます。
- ・私たちは笑顔を絶やすことなく社員一人一人を信頼・尊敬しチームワークを大切にして共通目標を達成します。
- ・私たちは既存の固定観念を捨て、柔軟に素直でまっすぐな考え方で自分自身、お客様、市場を見ることにより、敏感にそして着実に一步一步新たな時代を切り開いていきます。（素直・誠実・柔軟・革新）
- ・私たちはうそのない正直な会社です。
- ・私たちは人を喜ばせることが大好きです。
- ・私たちは日本一「夢のある心のこもった楽しい会社」を本気でめざします。



私たち
スタッフが
全力で
サポートします！

【編集後記】



こんにちは！今回も最後までお読みいただき、ありがとうございました。
節電の夏、皆さんはどうな工夫をされていますでしょうか。
うちわ、薄着、冷たい食べ物など・・・そういえば数年前「冷房ほどほど クールベジ」
野菜料理で涼しくなろうキャンペーンもありましたね。
トマト、キュウリ、にがうり、しとう、オクラ、枝豆など夏野菜に含まれるカリウムや水分が、
体の余分な熱を逃してくれるそうです。栄養たっぷりの旬の野菜を食べて、
自然にクーリングできたら一石二鳥ですね。ただ、ここまで暑いと冷房を我慢するには限界がありますね。
無理をして熱中症にならないようにご注意の上、暑い夏を乗り切りましょう！ 【編集担当：黒川・竹下】



【発行・編集】



りすまね通信事務局 リスクマネージメント株式会社

フリーアクセス 0800-800-5550 (千葉県内)

フリーFAX 0120-202-703

営業時間 AM9:00~PM6:00 (土日祝日予約可)

〒294-0045 館山市北条1248-1(館山バイパス沿い)

☎ 0470-24-3611 FAX 0470-24-3612

http://www.hokensoudan-chiba.com/

We are delighted to send you our newsletter.

りすまね通信

保険見直しのエキスパート。りすまねから大切なあなたへ・・・

vol.04



今回はこんな内容でお送りします

- ご挨拶・感謝の気持ちをこめて / りすまね風景
- りすまねからのご報告 / おすすめの本・DVD / 風水的ライフスタイル
- 会社案内・経営方針 / 編集後記
- 各種セミナーご案内



こんにちは！リスクマネージメント（株）間立です。

いつも格別のお引き立てにあずかり誠にありがとうございます。

おかげさまで弊社も8月に会社設立7年目を迎えます。

創業以来、たくさんのお客様に支えていただき事業を継続してまいりました。

ご来店いただくお客様も増えて大変有り難くスタッフ一同から感謝申し上げます。

安心してご自身のことを相談できるかかりつけのお医者様のように長いお付き合いになる保険も信頼関係が第一だと思います。専門知識を通しておひとりおひとり違うお客様の立場に立った相談サービスをご提供させていただく為、日々勉強しております。

また今回のりすまね通信ではレイアウトも一新してみました。ぜひ最後までご覧いただけたら幸せです。

これからもお客様との出会い、ご縁を大切に安心と笑顔をお届けして行きます。

まだまだ暑い毎日がつづきますがご自愛の程お祈り申し上げます。



事務所では、接客コンサルスペースやお子様連れでお越しのお客様にも
安心して楽しく遊んでいただけるキッズスペースをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。
また、各種セミナーも随時開催（店頭・HPにてご案内）しておりますので
お気軽にご参加いただけましたら幸甚に存じます。（予約制です。）



暑中お見舞い
申し上げます。



サンセットフリース保田にて

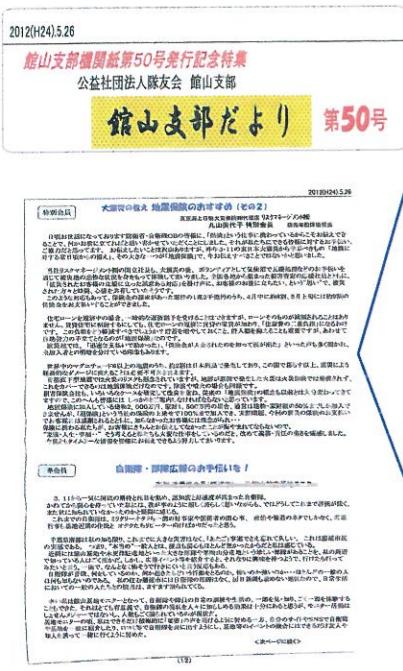
～安全運転講習～



先日、防衛省館山航空基地において安全運転講習を行いました。
私たちの仕事は万が一の事故が起った時はもちろん、
事故を未然に防ぐための対策をお伝えすることも大切な仕事です。
もしかしたら明日悲惨な事故の当事者になるかもしれません。
多くの方に安全運転を心がけていただけたらなによります。



防衛省隊友会 館山支部便りに掲載させていただきました！



大震災の備え 地震保険のおすすめ(抜粋) 丸山

日頃お世話になっております防衛省・防衛省OBの皆様に、「保険」という仕事に携わっているからこそお伝えできることで、何かお役に立てればと思い書かせていただくことにしました。それが私たちにできる皆様に対するお手伝い、ご協力だと思います。お伝えしたいことは沢山ありますが、昨年3・11の東日本大震災から学ぶべきもの「地震に対する常日頃からの備え」、その大きな一つが「地震保険」で、いまお伝えすべきことではないかと思いました。

(省略)

世界中のマグニチュード6以上の地震のうち、約2割は日本列島で発生しており、この国で暮らす以上震災による経済的なダメージに備えることは必要不可欠と言えます。首都直下型地震では火災のリスクも懸念されていますが、地震が原因で発生した火災は火災保険では補償されず、これをカバーできるのは地震保険だけなのです。

津波や噴火の場合も同様です。

損害保険会社も、いろいろなケースを研究して改良を重ねて来た「地震保険」の概念も以前とは大分変ってきてますので、このへんも皆様にはしっかりとご案内しなければならないと思っています。



I am a man. アイアムアマン

チームワークと顧客第一主義がポイント！
奇跡のレストラン「カシータ」の作り方

こんにちは間立です。
今回ご紹介するのは、心に染みる感動のサービスで話題になっているレストラン「カシータ」の軌跡を綴った一冊です。

遡ることアメリカ留学時代、笑顔というのは無限大の可能性があると感じた私が「笑顔をあつめる会社を作りたい」と思ったことから現在に至りますが、この本はまさにそんな私のバイブル的なものとなりました。

一流のかしこまったサービスではなく、「フレッシュ&フレンドリー」「ハードじゃないよハートだよ」という言葉…もうたまりません。

人に感動を与えるのはヒトの心であると再認識しました。
みなさまにも是非お読み頂きたい一冊です。



おすすめの映画

僕たちは世界を変えることができない。 But, We wanna build a school in Cambodia.

この作品は実話をもとにしたもので、平凡な大学生が郵便局で見つけた「あなたの150万円の寄付で、カンボジアに屋根のある小学校が建ちます」と書かれたあるパンフレットからはじめります。

カンボジアに行ったことのない人・あまり知らないなあと思う人でも、ご覧になった方は、カンボジアの歴史や現状がとても強く印象に残り、また生々しく感じられることだと思います。そしてこの映画は決して美談として捉えられることはなく、「挫折」や「夢と現実の違い」がこれでもかというくらい描かれています。

そんなこの作品では印象に残るフレーズがたくさんありました。
その一つに
「誰かのためにににかをする喜びは、自分のためにににかをする喜びよりも上回ることがあるんじゃないかなと思う」

彼らの行動のきっかけは、1枚のパンフレットでした。
ほんの小さな行動からでも、変わることはきっとある。

そう思ってくれる素敵な作品です。



竹下

幸運を呼ぶ！ 風水的ライフスタイル

～今回のお話～ 窓を開けよう

窓を開けると、さわやかな風が入ってきて、とても気持ちがいいですね。空気を入れ替えると、部屋がなんだかリフレッシュ。それは風水的にもいえます。部屋をずっと閉め切っていると、部屋の中の気が乱れ、衰えてきます。それは人の感情に影響し、勉強や仕事がはからなかったり、イライラしてしまったりするのです。

だから、できるだけ窓を開けて、空気を入れ替えましょう。気は、部屋の入口から入って中心点を通り、対角線上に出で行きます。だから、入口のドアだけ開けていても、よい気は入口付近にとどまり、部屋の奥まで満たされません。ドアの反対側の窓も一緒に開けるのが理想的です。気の流れが整い、よい気がたくさん入ってきて部屋の隅々までいきわたり、悪い気が出て行きます。

部屋に空気の流れを作ることは、建物の健康にもいいですね。寒いときや留守がちなお宅はなかなか難しいですが、1日にはほんの2～3回でもいいのでやってみましょう。



…本日の換気指南…

★開けるのは、気の入口と反対側の壁面にある窓の2箇所を
★風上の窓を小さく、風下の窓を全開にすると、風の勢いが強まって
すばやく換気できる

「学校で学んだことを一切忘れてしまった時に、なお残っている
もの、それこそ教育だ」

(アインシュタイン)

子どもの教育を考えるとき、つい学力を重視してしまいがち。「小数がわかっていないから勉強させなきゃ」「他の子は塾や通信教育で勉強しているから、うちもやらなくちゃ」と、親はつい焦ってしまいますが、子どもの成績に一喜一憂してしまいますね。でも社会に出たとき、それは本当に必要なことばかりでしょう。社会人として一番必要なことは成績ではなく、コミュニケーション能力や社会性。どんなによい学校を出ても、優秀な成績でも、社会性がなければ仕事は務まりません。成績表には現れないそういったことを育てるのが、本当の教育だと思うのです。



心に響く言葉たち
暮らしの名言…